



共同利用関連のお知らせ

実験企画調整担当 小林 克己

平成 21 年度前期 フォトン・ファクトリー研究会の募集

放射光科学研究施設長 若槻壮市

物質構造科学研究所放射光科学研究施設（フォトン・ファクトリー）では放射光科学の研究推進のため、研究会の提案を全国の研究者から公募しています。この研究会は放射光科学及びその関連分野の研究の中から、重要な特定のテーマについて 1～2 日間、高エネルギー加速器研究機構のキャンパスで集中的に討議するものです。年間 6 件程度の研究会の開催を予定しております。

つきましては研究会を下記のとおり募集致しますので応募下さいませようお願いします。

尚、今回より応募方法が変更になりました。応募資料は電子ファイル（ワード、テキスト又は PDF 等）をメールに添付してお送り下さい。

記

1. 開催期間 平成 21 年 4 月～平成 21 年 9 月
2. 応募締切日 平成 20 年 12 月 19 日（金）
〔年 2 回（前期と後期）募集しています〕
3. 応募書類記載事項（A4 判、様式任意。）
 - (1) 研究会題名（英訳を添える）
 - (2) 提案内容（400 字程度の説明）
 - (3) 提案代表者氏名、所属及び職名（所内、所外を問わない）
 - (4) 世話人氏名（所内の者に限る）
 - (5) 開催を希望する時期
 - (6) 参加予定者数及び参加が予定されている主な研究者の氏名、所属及び職名
4. 応募書類送付先（データをメールに添付して送付）
放射光科学研究施設 主幹秘書室 森 史子
Email: pf-sec@pfqst.kek.jp
TEL: 029-864-5196

なお、旅費、宿泊費、日当については実施前に詳細な打ち合わせのうえ、支給が可能な範囲で準備します（1 件当たり上限 50 万円程度）。

また、研究会の報告書を KEK Proceedings として出版していただきます。

1. 共同利用実験課題申請の手続きが web 化されました。平成 21 年度前期の課題申請（11 月 7 日に締め切られました）から運用を開始しています。今後はすべて Web での申請になります（<https://pmsweb.kek.jp/k-pas>）。

2. 今年の 4 月からレストランが営業終了してご迷惑をおかけしていましたが、10 月 14 日から食堂およびレストランの委託業者がかわり、営業時間も以下の通りとなりましたのでご利用ください。

レストラン

営業日：平日のみ

営業時間：昼食 11:30～13:30

夕食 17:30～19:00

食堂

営業日：平日・土曜日

営業時間：朝食 8:00～9:30

昼食 11:30～13:30

また、日曜日に食事が出来ないという声に答え、これまで平日のみの営業だった売店が日曜・祝日の昼間（10:30～14:00）も営業することになりましたので、ご利用ください（土曜日は休業です）。

3. 筑波山行き高速バスの廃止に伴い、夜の来所が不便であるという声に答え、試行的に以下の通り連絡バスを運行することになりました。利用者が多い場合は 1 月以降の運行も検討しますが、少ない場合は中止になる可能性があります。

運行期間：10 月 6 日（月）～12 月 22 日（月）

土日祝日を除く

運行時間：つくばセンター 21 時 10 分発

KEK 守衛所前 21 時 30 分着

（9 番バス乗場、途中停車なし、一日一本のみ）

乗車資格：PF ユーザーを主としますが、KEK ユーザーであれば乗車可能です。

東海との連絡バスを折り返し運転により使用するため、東海～つくば間の交通事情によっては運行時間に多少の遅れが生じる可能性があります。

4. 昨年度から共同利用関係の手続きは共同利用者支援システムを用いて Web 上で各自のポータルサイトを開いて行われています。共同利用者自身が手続きを行うのが原則ですが、秘書などが手続きを代行する場合があります。このような時に続けて何人かの手続きを行う場合には、入力を完了した人のポータルサイトを必ず閉じて、次の人のポータルサイトをあらたに開けてから手続き・入力をしてください。

循環水の利用について

放射光科学研究施設の実験ホールなどには、ビームラインコンポーネントや実験装置を冷却することを目的に循環水が供給されています。ユーザーが持ち込んだ実験装置にその循環水を流すことができますが、その場合には以下の点にご注意下さい。

事故防止のためご協力宜しくお願い致します。

・循環水には高い圧力がかかっています。

PF 実験ホール	行き	0.43 MPa	戻り	0.17 MPa
PF-AR 実験ホール	行き	0.80 MPa	戻り	0.26 MPa
研究棟 1 階 (X線準備室, 真空蒸着室など)	行き	0.36 MPa	戻り	0.06 MPa
PF 実験準備棟	行き	0.68 MPa	戻り	0.24 MPa

上記の値はだいたいの目安です (1 MPa \approx 10 kgf/cm²=10 気圧)。上記の圧力に耐える物を使用して下さい。継ぎ手はずれたり、ホースが破裂した場合には実験装置に水がかかり破損するだけでなく、漏電事故になることがあります。

す。また復旧のため、運転を停止せざるを得なくなる場合もあります。

・供給されている循環水は純水です。

循環水を汚さない部品を使用して下さい。なお、純度は保証していませんので、純水を必要とする実験には適していません。また、循環水をくみ出さないで下さい。

以下の点を遵守して下さい。

圧力に耐える部品を使用すること

耐圧 1 MPa 以上の部品を使用すること。

鉄, 真鍮などは使用禁止

ステンレス, 銅, 樹脂系の配管を使用して下さい。装置内の配管に真鍮などが使用されていないかも確認して下さい。

運転当番のチェックを受けること

配管終了後, つなぎ込む前に運転当番 (PHS4209) ままでご連絡下さい。配管などを確認させていただきます。

人事異動・新人紹介

- | | | |
|---------|---------------|-----------|
| 1. 着任日 | 2. 現在の所属・職種 | 3. 前所属・職種 |
| 4. 専門分野 | 5. 着任に当たっての抱負 | 6. モットー |
| 7. 趣味 | | |

予 定 一 覧

2008 年

11 月 27 日	先端研究施設共用イノベーション創出事業 (産業戦略利用) 講習会「放射光を用いた結晶評価の新展開 ～X線トポグラフィーによる半導体評価を中心とし～」
12 月 17 日～18 日	PF 研究会「高分解能角度分解光電子分光研究と将来展望」
12 月 19 日	平成 21 年度前期フォトン・ファクトリー研究会公募締切
12 月 25 日	PF, PF-AR 平成 20 年度第二期ユーザー運転終了
12 月 25 日～26 日	PF 研究会「第 4 回粉末回折法討論会：粉末法の新しい技術と応用」

2009 年

1 月 9 日～12 日	第 22 回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム (東京大学本郷キャンパス)
3 月 24 日～25 日	第 26 回 PF シンポジウム

*最新情報は <http://pfwww.kek.jp/spice/getschtxt> でご覧下さい。

平成20年10月29日

関係機関の長 殿
関係各位大学共同利用機関法人
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所長
下村理 (公印省略)大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所教員公募について (依頼)

本機構では、下記のとおり教員を公募いたしますので、貴関係各位に御周知いただき、適任者の推薦または応募をお願いいたします。

記

公募番号 物構研08-4

1 公募人員

准教授 1名 (任期なし)

本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。また、本機構の教員の定年は63歳である。

2 研究 (職務) 内容

放射光科学研究施設では次期光源の特性を生かした研究を実現するための放射光利用技術開発・研究を推進する次期光源利用研究グループが組織されている。本公募ではこのグループに所属し、先端的X線光学技術開発、X線イメージング研究、そして次期光源に向けたそれらの開発研究を中核となって推進する人材を求める。さらに、本公募で採用された准教授は、関連するビームライン・実験装置の改善、保守および共同利用研究を推進する。

3 公募締切

平成20年12月12日 (金)

4 着任時期

採用決定後できるだけ早い時期

5 選考方法

原則として面接とする。ただし第一段階の審査として書類選考を行うことがある。

※ 面接日：平成21年1月29日 (木)

6 提出書類

- (1) 履 歴 書 ----- 通常の履歴事項の後に、①応募する公募番号 (2件以上応募の場合はその順位) 及び、②可能な着任時期を明記すること。また、電子メールアドレスがある場合は明記すること。
- (2) 研究歴および本公募に関連する業務歴
- (3) 発表論文リスト ----- 和文と英文は別葉とすること。
- (4) 着任後の抱負 (公募内容全般に対するものであること)
- (5) 論文別刷 ----- 主要なもの5編以内
- (6) その他参考資料 (外部資金獲得状況、国際会議招待講演、受賞歴等)
- (7) 本人に関する推薦書または参考意見書 (宛名は物質構造科学研究所長下村理とすること)

上記の書類は、履歴書用紙を除き、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉として、各葉に氏名を記入すること。また、2件以上応募の場合は、提出書類を別々に用意すること。なお、審査前に辞退があった場合以外の提出書類の返送は致しません。

7 書類送付

送付先 〒305-0801

茨城県つくば市大穂1-1

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構

総務部人事労務課任用係

封筒の表に「教員公募関係」「公募番号」を朱書きし、郵送の場合は書留とすること。

8 問い合わせ先

(1) 研究内容等について

教授 河田 洋 (放射光科学第二研究系) TEL 029-864-5634 (ダイヤル)

(2) 提出書類について

総務部人事労務課任用係 TEL 029-864-5118 (ダイヤル)

平成20年10月29日

関係機関の長
関係各位 殿大学共同利用機関法人
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所長
下村理 (公印省略)大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所教員公募について (依頼)

本機構では、下記のとおり教員を公募いたしますので、貴関係各位に御周知いただき、適任者の推薦または応募をお願いいたします。

記

公募番号 物構研08-5

1. 公募人員

助教 1名 (任期なし)

本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座位とは異なる運営が行われる。また、本機構の教員の定年は63歳である。

2. 研究 (職務) 内容

放射光科学研究施設では PF、PF-AR に先端的な共同利用研究のための構造生物学ビームライン・実験装置を整備し、放射光を用いたタンパク質の構造機能研究を行っている。本公募ではビームライン・実験装置の高度化・技術開発・共同利用支援を行うとともに、これらの施設を用いてタンパク質のX線結晶構造解析を行う意欲のある若手研究者を求めている。採用された者は、生命科学グループに所属し、構造生物学研究センターの一員として活動を行う。

3. 応募資格

着任時点で博士の学位を有する者

4. 公募締切

平成20年12月12日 (金)

5. 着任時期

採用決定後できるだけ早い時期

6. 選考方法

原則として面接とする。ただし、第一段階の審査として書類選考を行うことがある。

※ 面接日：平成21年1月6日 (火)

7. 提出書類

(1) 履 歴 書 ----- 通常の履歴事項の後に、①応募する公募番号 (2件以上応募の場合はその順位) 及び、②可能な着任時期を明記すること。また、電子メールアドレスがある場合は明記すること。

(2) 研究歴および本公募に関連する業務歴

(3) 発表論文リスト ----- 和文と英文は別葉とすること。

(4) 着任後の抱負 ----- 公募内容全般に対するものであること。

(5) 論文別刷 ----- 主要なもの5編以内

(6) その他参考資料 (外部資金獲得状況、国際会議招待講演、受賞歴等)

(7) 本人に関する推薦書または参考意見書 (宛名は物質構造科学研究所長下村理とすること)

上記の書類は、履歴書用紙を除き、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉として各葉に氏名を記入すること。また、2件以上応募の場合は、提出書類を別々に用意すること。なお、審査前に辞退のあった場合以外の提出書類の返送は致しません。

8. 書類送付

送付先 〒305-0801

茨城県つくば市大穂1-1

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構

総務部人事労務課任用係

封筒の表に「教員公募関係」「公募番号」を朱書きし、郵送の場合は書留とすること。

9. 問い合わせ先

(1) 研究内容等について

研究主幹 若槻 壮市 (放射光科学第二研究系) TEL 029-864-5631 (ダイヤル)

(2) 提出書類について

総務部人事労務課任用係

TEL 029-864-5118 (ダイヤル)

平成20年10月 7日

関係機関の長
関係各位 殿大学共同利用機関法人
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所長
下村 理 (公印省略)大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所教員公募について (依頼)

本機構では、下記のとおり特定有期雇用教員として、博士研究員を公募いたしますので、貴関係各位に御周知いただき、適任者の推薦または応募をお願いいたします。

記

公募番号 物構研08-6

- 1 公募人員
博士研究員 (常勤) 若干名 (任期 1年更新、最長3年まで)
- 2 研究 (職務) 内容
放射光科学研究施設において、下記の研究課題について内部スタッフと協力して推進する、意欲のある研究者を若干名募集する。
 - 1) 有機薄膜・生体分子研究用高輝度真空紫外・軟X線分光ビームライン・実験装置の建設とこれらを用いた研究
 - 2) PF-ARのシングルバンチ特性を活かした時分割X線回折、吸収分光法を用いた物質研究
 - 3) 硬・軟X線散乱、中性子散乱、ミュオンスピン回転等の複数の研究手法を用いた強相関電子系における電荷・スピン・軌道秩序状態の観測およびその外場による制御に関する研究
 - 4) 細胞内輸送と糖鎖修飾に関わる構造生物学的研究ならびに関連するビームライン利用研究法に関する研究
 - 5) シリコン・アバランシェフォトダイオード・アレIX線検出器および高速パルス信号処理系の開発研究
- 3 応募資格
応募時点で博士の学位を有し、学位取得後10年以内の者または着任までに学位取得が確実な者
- 4 公募締切
平成20年11月 28日 (金)
- 5 着任時期
平成21年 4月 1日
- 6 給与
基準年俸額 3,960,000円 (事業年度の中で採用された場合は、採用時期に見合った額) および、通勤手当
- 7 選考方法
原則として面接選考とする。ただし、第一段階の審査として書類選考を行うことがある。
※ 面接日 : 平成20年12月19日 (金)
- 8 提出書類
 - (1) 履 歴 書 ----- 通常の履歴事項の後に、①応募する公募番号 (2件以上応募の場合はその順位) ②希望研究内容 (複数ある場合は希望順位を明確に記すこと) および③着任可能な時期、メールアドレスを明記すること。
 - (2) 研 究 歴 (受賞歴等あれば付けること)
 - (3) 発表論文リスト ----- 和文と英文は別葉とすること。
 - (4) 着任後の抱負
 - (5) 論 文 別 刷 ----- 主要なもの3編以内
 - (6) 本人に関する推薦書または参考意見書

上記の書類は、履歴書用紙を除き、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉として各葉に氏名を記入すること。なお、2件以上応募の場合は、提出書類を別々に用意すること。審査前に辞退のあった場合以外の提出書類の返送は致しません。
- 9 書類送付
送付先 〒305-0801
茨城県つくば市大徳1-1
大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
総務部人事労務課任用係
封筒の表に「教員公募関係」「公募番号」を朱書きし、郵送の場合は書留とすること。
- 10 問い合わせ先
 - (1) 研究内容等について
研究主幹 野村 昌治 (放射光科学第一研究系) TEL 029-864-5633 (タ'イリン)
研究主幹 若槻 壮市 (放射光科学第二研究系) TEL 029-864-5631 (タ'イリン)
 - (2) 提出書類について
総務部人事労務課任用係 TEL 029-864-5118 (タ'イリン)

運転スケジュール(Dec./2008~Mar./2009)

E : ユーザー実験 B : ボーナスタイム
M : マシスタディ T : 立ち上げ
MA : メンテナンス SB : シングルバンチ

12月	PF	PF-AR	1月	PF	PF-AR	2月	PF	PF-AR	3月	PF	PF-AR
1(月)	MA/M	E	1(木)			1(日)	SB	E	1(日)	E	E
2(火)	B	B	2(金)			2(月)	MA/M	E	2(月)	MA/M	E
3(水)			3(土)			3(火)	B	B	3(火)	B	B
4(木)			4(日)			4(水)			4(水)		
5(金)	E	E	5(月)			5(木)			5(木)		
6(土)			6(火)			6(金)	E	E	6(金)	E	E
7(日)			7(水)			7(土)			7(土)		
8(月)	M	MA/M	8(木)			8(日)			8(日)		
9(火)	B	B	9(金)	STOP	STOP	9(月)	M	MA/M	9(月)	M	MA/M
10(水)			10(土)			10(火)	B	B	10(火)	B	B
11(木)			11(日)			11(水)			11(水)		
12(金)			12(月)			12(木)			12(木)		
13(土)	E	E	13(火)			13(金)	E	E	13(金)	E	E
14(日)			14(水)	T/M		14(土)			14(土)		
15(月)	M		15(木)		T/M	15(日)			15(日)		
16(火)	B (3GeV)	B	16(金)			16(月)	M		16(月)	M	
17(水)			17(土)			17(火)	B	B	17(火)	B	B
18(木)			18(日)	E	E	18(水)			18(水)		
19(金)			19(月)			19(木)			19(木)		
20(土)	E	E	20(火)	B	B	20(金)	E	E	20(金)	E	E
21(日)	E (3GeV)	E	21(水)			21(土)			21(土)		
22(月)			22(木)			22(日)			22(日)		
23(火)			23(金)	E	E	23(月)	M	M	23(月)	M	
24(水)			24(土)			24(火)	B	B	24(火)	B (3GeV)	
25(木)			25(日)			25(水)			25(水)		
26(金)			26(月)	M	M	26(木)	E	E	26(木)	E	STOP
27(土)			27(火)			27(金)			27(金)	E (3GeV)	
28(日)	STOP	STOP	28(水)			28(土)			28(土)		
29(月)			29(木)	SB	E				29(日)		
30(火)			30(金)						30(月)	STOP	
31(水)			31(土)						31(火)		

3月23日以降のスケジュールは変更される可能性がありますのでWeb等で最新情報をご確認下さい。

スケジュールは変更されることがありますので、最新情報はPFホームページ(<http://pfwww.kek.jp/indexj.html>)の「PFの運転状況/長期スケジュール」(<http://pfwww.kek.jp/unten/titlej.html>)をご覧ください。